個　　人　　調　　書（記入例）

様式第４号（その１）　　記入例　１／３

履　　歴　　書

フリガナ 氏　　名	サトウ　　タロウ 佐　藤　太　郎 〔外国人の場合「姓・名・ミドルネーム」の順に記入〕	㊚・女	写　　真
生年月日 （年齢）	昭和○○年○○月○○日生（満○○才） 〔平成29年４月１日現在の満年齢〕		
現住所	〒603-○○○○ 京都市北区上賀茂○○町１－１２		
	TEL　（０７５　）－（０００　）－（　０００　） 携帯電話（０９０　）－（０００００）－（　００００） E-mail　（　　）		

学　　歴

年　月	事　　項
昭和○○年３月	○○大学○○学部○○学科卒業
昭和○○年４月	○○大学大学院○○研究科修士課程○○学専攻入学
昭和○○年３月	同　修了
昭和○○年４月	○○大学大学院○○研究科博士課程○○学専攻進学
昭和○○年３月	同　修了（又は）同　単位取得満期退学
昭和○○年３月	○○博士（○○大学）（又は）博士（○○学）（○○大学）

〔旧制高校，旧専門学校の学歴は記入して下さい。〕
〔称号等は記入して下さい。〕
〔学位番号は記入不要です。〕

職　　歴

年　月	事　　項
昭和○○年４月	○○株式会社入社
昭和○○年３月	同　退職
昭和○○年４月	○○大学○○学部（○○研究所）助手
昭和○○年４月	○○大学○○学部非常勤講師
昭和○○年４月	○○大学○○学部講師
昭和○○年４月	○○大学○○学部助教授
平成○○年１月	文部科学省教員組織審査において，京都産業大学○○学部○○学科教授（○○学，○○論）として認定
平成○○年４月	○○大学○○学部教授（○○○○担当）（現在に至る）
平成○○年１月	文部科学省教員組織審査において，…D㊟教授…認定
平成○○年４月	○○大学大学院○○研究科D㊟教授（○○○特別研究担当）（現在に至る）
平成○○年４月	○○大学学生部長（平成６年３月まで）

〔現職には必ず付記して下さい。〕
〔現在の主要担当科目を記入して下さい。〕

学会及び社会における活動等

年　月	事　項
昭和○○年４月	○○学会会員
昭和○○年４月	日本○○学会会員
昭和○○年４月	○○学会幹事（平成○年３月まで）
昭和○○年４月	○○学会○○委員
昭和○○年４月	○○学会会員
	〔加入年月順に記入して下さい。〕 〔現在加入のすべての学会の加入年月，学会名（フルネーム）を記入して下さい。〕

賞　罰

年　月	
平成○○年○月	○○学会○○賞（論文名　○○○○○○○○○○）
	〔又は「なし」〕

職　務　の　状　況

勤　務　先	職　名	学部，学科等（所属部局）の名称	担当授業科目名	毎週担当授業時間数				備　考
				専任	兼担	兼任	計	
京都産業大学	教　授	工学部生物工学科	○○○○概論	2			2	※複数でご担当の科目
〃	〃	〃	○○○○○実験	2			2	についての時間数の記
〃	〃	〃	○○○○○	2			2	入方法は，「個人調書等
〃	〃	工学研究科○○専攻	○○○○○特論	4			4	記載要領の（別紙）」を
〃	〃	理学部物理学科	○○○○○		2		2	ご参照下さい。
○○工業大学	講　師	理工学部物理学科	○○○○○			2	2	

上記のとおり相違ありません。

平成　　年　　月　　日

氏名　　佐　藤　太　郎　　㊞

研　究　業　績　書

平成　　年　　月　　日

氏名　佐藤太郎　㊞

著書，学術論文等の名称	単著，共著の別	発行又は発表の年月	発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名称	概　要
（著　書） 1　○○○○○○○○○○○○○	共　著	平成　５年 ８月	学術図書出版 ↑ 〔同じ発行所等でも省略しない。〕 ↓	〔概要は少なくとも 200 字程度で簡潔にお願いします。〕 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。 ○○○○○○○○○○○○○○○。 （本人は第２章を担当した。PP. 212-228） （編者○○○，○○○○，佐藤太郎，○○○） ↑ 〔共著の場合は，本人の氏名を含み著作者全員の氏名を当該著書等に記載された順に記入して下さい。〕
2　○○○○○○○○○○○○○ ↓ 〔以下，年代順に記入〕	単　著	平成　７年 １１月	オーム社	○○○。
（学術論文） 1　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ 〔欧文はタイプ，ワープロ又は活字体手書き〕→ ↓	単　著	平成　○年 ７月	日本○○学会誌 第○○巻，第○号 Vol. ○○，№○○ PP. 53-60 ↓	← ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ 和文は第○巻，第○○号，PP. ○○-○○ 欧文は Vol. ○○，№○○，PP. ○○-○○ 〔ページ数を記入して下さい。〕 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。
2　The ○○○○○○○○○○ of an ○○○○○○○○○○○○○○	共　著	平成　○年 ３月	Journal of ○○○○○○○ Vol. 89，№5 PP. 134-142	〔欧文は必ず和訳〕○○方式○○に有効な○○○○○○○○比較する○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○実験的に○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○解析した。 （本人は○○部分を担当した。PP. ○-○） （○○○○，佐藤太郎）
3　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ （学位論文） ↑ 〔学位論文の場合記入する。〕 〔学位論文の内容が他の論文を単にまとめた場合は番号をカウントしない。又，学位論文も年代順に繰り入れて記入し，特別に最初又は最後にしないで下さい。〕→	単　著	平成　○年 ３月	○○大学	○○ （学術論文番号○～○までの内容をまとめたものである。）
（その他） 1	〔上記の例に準じて記入して下さい。〕			○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

以　上

著　　書　　５編

学術論文　３５編

そ の 他　３０編

←〔これまでの教育研究業績のすべてを加算の上ご記入願います。また，該当のない場合は０を記入して下さい。〕